

NETIS登録製品
SKK-080001-A



ハーバーキャップとは

港湾、港湾海岸護岸の鋼管、鋼矢板の上部工について、外郭部をプレキャストブロックで覆い、内部に現場打ちコンクリートを打設して上部工を構築する技術である。

適用範囲

港湾、港湾海岸護岸の鋼管及び鋼矢板の上部コンクリート工に適用できます。

特長

- ① 支保工、型枠工及び鉄筋工などの作業が伴わないことから約30%の工期短縮が図られます。
- ② 狭溢箇所での鉄筋組立作業が不要となるため、安全性が向上します。
- ③ 転用性のある浮き底型枠を使用することで従来の木製型枠廃材の抑制に繋がります。



浮き底型枠



ハーバーキャップ
設置イメージ



ハーバーキャップ吊り込み状況



施工実績：設置完了



施工実績：設置完了